



2022年10月27日

# 2022年度（2023年3月期） 第2四半期 決算説明資料

 株式会社 日立物流

HITACHI  
Inspire the Next

## 2022年度第2四半期 決算概要

- 全体概要
- グループ別
- 売上収益・調整後営業利益 増減内訳
- 海外地域別
- 2Qトピックス  
(海外事業の強化・拡大、スマートロジスティクスの進化、その他)
- 補足資料 財政状態、キャッシュ・フローの状況、主要財務指標・営業費用 他
- <参考> 業態別実績



# 2022年度第2四半期 決算概要（全体概要）

（単位：億円、端数四捨五入、< >内は利益率(%)）

	2021年度		2022年度		
	第2四半期累計		第2四半期累計		
	実績		実績	前年同期比	
				比率	増減
売上収益	3,601	<b>4,120</b>	114%	+520	
調整後 営業利益	<5.3> 189.1	<b>&lt;5.8&gt; 239.1</b>	126%	+50.0	
EBIT <small>(受取利息及び支払利息 調整後税引前四半期利益)</small>	<4.9> 174.6	<b>&lt;6.0&gt; 247.9</b>	142%	+73.2	
親会社株主に帰属する 四半期利益	<2.5> 90.8	<b>&lt;3.7&gt; 150.9</b>	166%	+60.0	



# 2022年度第2四半期 決算概要（グループ別）

（単位：億円、端数四捨五入、< >内は構成比(%)、( )内は増減差）

		売上収益		調整後営業利益		
		第2四半期累計	前年同期比	第2四半期累計	前年同期比	
オーガニック	国内物流	<48> 1,822	100%	106.1	92%	
	国際物流	海外	<42> 1,598	149%	103.6	203%
		国内会社計上分(フォワーディング他)	<7> 269	125%	13.4	208%
		計	<50> 1,867	145%	116.9	203%
	その他(物流周辺事業等)	<2> 79	108%	7.6	115%	
計	<100> 3,768	118%	230.6	128%		
バンテックグループ	国内物流	<77> 287	103%	10.7	90%	
	国際物流（海外）	<23> 87	134% 53%	1.5	311% 64%	
	計	<100> 375	84%	12.2	86%	
連結消去・バンテック顧客関連資産償却等		- ▲ 22	(+8)	▲ 3.8	(+1.0)	
合計	国内物流	<51> 2,097	100%	<47> 112.6	92%	
	国際物流	海外	<41> 1,685	136%	<44> 105.5	199%
		国内会社計上分(フォワーディング他)	<7> 268	128%	<6> 13.4	208%
		計	47% 1,953	135%	50% 118.9	200%
	その他(物流周辺事業等)	<2> 70	107%	<3> 7.6	115%	
計	<100> 4,120	114%	<100> 239.1	126%		

※2022年度よりバンテック米国・インドネシア法人をオーガニックへ変更 ( )内は変更前ベースの前年同期比

( )内は国際物流比率



# 2022年度第2四半期 決算概要 (売上収益：増減内訳)

## 売上収益 (実績)

(億円)

・受託領域拡大 : + 72億  
・顧客物量増減他 : +121億

環境変化・  
物量増減他  
**+193**

**3,601**

FY21/2Q累計→FY22/2Q累計

・USD: ¥110 → ¥134  
・EUR: ¥131 → ¥139  
・CNY: ¥17.0 → ¥19.9

為替影響  
**+192**

新規受注  
**+116**

・国内 : +39億  
・国際 : +77億

協創新規  
**+19**

**+135**

**4,120**

**+520**

単位：億円

項目	環境変化・物量増減他		小計	為替影響	新規受注	協創新規	計
	受託領域拡大	顧客物量増減他					
国内	43	▲ 88	▲ 44		39	13	8
国際	29	205	233	192	77	5	508
その他		4	4			1	4
計	72	121	193	192	116	19	520

2021年度2Q累計(実績)

2022年度2Q累計(実績)



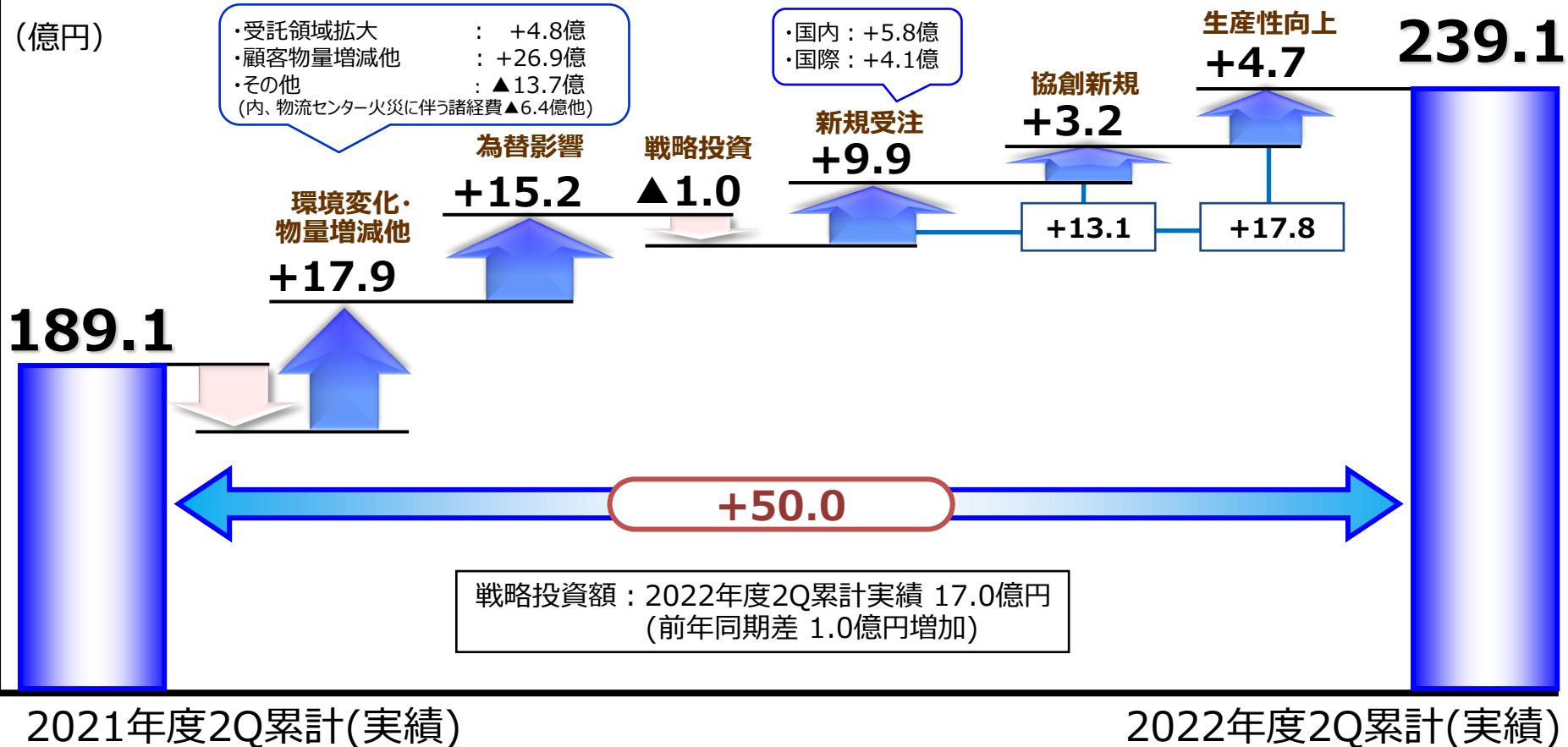
# 2022年度第2四半期 決算概要（調整後営業利益：増減内訳）

## 調整後営業利益 （実績）

（億円）

- ・受託領域拡大 : +4.8億
- ・顧客物量増減他 : +26.9億
- ・その他 : ▲13.7億  
(内、物流センター火災に伴う諸経費▲6.4億他)

- ・国内 : +5.8億
- ・国際 : +4.1億



(単位：億円、端数四捨五入、< >内は利益率(%）、( )内は増減差)

	売上収益			調整後営業利益		
	2021年度	2022年度		2021年度	2022年度	
	第2四半期累計	第2四半期累計	前年同期比	第2四半期累計	第2四半期累計	前年同期比
北米	273	<b>425</b>	155%	9.1	<b>20.6</b>	226%
欧州 <sup>※1</sup>	400	<b>580</b>	145%	21.2	<b>48.9</b>	231%
アジア <sup>※2</sup>	278	<b>373</b>	134%	16.8	<b>23.1</b>	138%
中国	289	<b>308</b>	107%	12.0	<b>16.8</b>	140%
連結消去等	▲ 4	▲ 1	(+3) 億円	▲ 6.0	▲ 3.9	(+2.2) 億円
計	1,236	<b>1,685</b>	136%	<4.3%> 53.0	<6.3%> <b>105.5</b>	199%

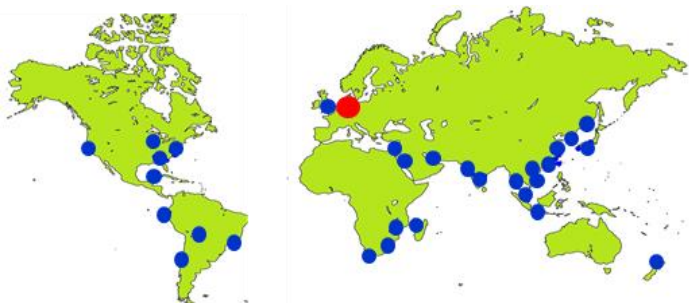
※1. トルコは欧州に含む

※2. オセアニア他はアジアに含む

## 欧州：医薬品事業強化

### ■ Cyber Freight International Holding B.V. の株式取得

名称：Cyber Freight International Holding B.V.  
設立年月日：1999年10月7日  
本社所在地：ニーウ・フェネップ(オランダ)



● Cyber Freight本社  
● Cyber Freight  
フォワーディングネットワーク

事業内容：フォワーディング(海上・航空)、倉庫保管、配送等  
事業拠点：①本社・倉庫(スキポール空港近郊)  
②ロッテルダム事務所

顧客セグメント：医薬品関係を中心に食品及び一般品  
業績：連結売上高 50.1M€ (約70.2億円) /年  
(2021年度) 連結EBITDA 2.4M€ (約3.4億円) /年

- ・ 医薬品オペレーションノウハウやフォワーディングネットワークを保有
- ・ グローバルにおける医薬品事業の拡大



本社・倉庫 (外観)



冷凍庫  
(-80℃対応)



医薬品クリーンルーム  
(通関検査)

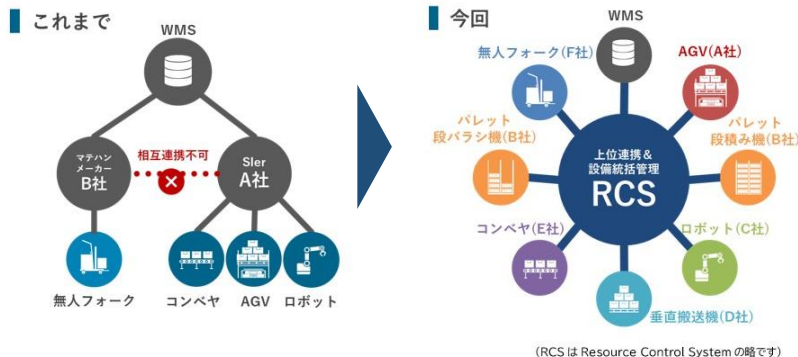


温度帯別保管エリア (15~25℃、2~8℃)



## 第28回日本MH大賞(優秀賞) 2022年度ロジスティクス大賞(準大賞) 受賞 (2022年8月)

- 「自動ロボット仕分け(Automated Robotic Sorting)システム (ARS)」が受賞  
(東日本第二メディカル物流センターにて2021年10月より導入)



- ・ケース出荷作業におけるトータルピック後の作業 (パレット搬送、ケース仕分け、ステーキング)を完全自動化
- ・統合制御システムRCS※1を用いて、異なるメーカー設備の相互連携を実現
- ・メディカル物流用に標準化されたWMS※2を用いることで、複数荷主での設備シェアリングが可能

※1.Resource Control System: 物流センター運営の最適化を担う統合制御システム

※2.Warehouse Management System: 物流センター管理システム

## 2022日本パッケージングコンテスト 「ロジスティクス賞」・「電気・機器包装部門賞」を受賞 (2022年9月)

- 蒸気タービンブレードの輸送箱変更：ロジスティクス賞  
・木箱包装から強化段ボールを使用した包装へ仕様変更

### ■ 改善効果

- ・作業工数 20%削減
- ・輸送コスト 60%削減
- ・輸送箱廃棄時のCO<sub>2</sub>排出量 88%削減



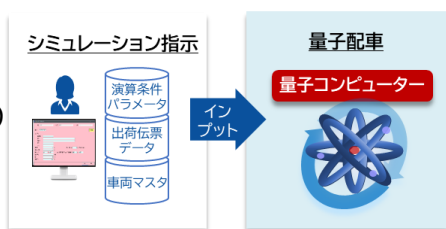
- 電動トオリ包装のオール段ボール化：電気・機器包装部門賞  
・木材不使用のオール段ボール化の包装へ仕様変更

### ■ 改善効果

- ・木材使用量100%削減
- ・材料費 20%削減

## 量子コンピューターによる 超高速配車シミュレーション (2022年10月)

出荷特殊要因を考慮した膨大な組み合わせパターンを、量子コンピューターと人の対話型(オンデマンド)で瞬時に演算



### ■ 概要

- ・従来のコンピューターでは、荷物の寸法・重量、到着時間、車格制限などの特殊要件を考慮した配車が困難
- ・量子コンピューターによる数理最適化モデルを活用し、車両割付・配送ルートを瞬時に計算

稼働開始月：2022年8月  
(千葉県柏市)



## SSCVが提供する「法令準拠輸送計画作成システム、方法及びプログラム」を特許登録

特許番号：第 7144602 号  
登録日：2022年 9月20日

### ■ 発明の概要

- ・法令に準拠し、ドライバーの労務可能時間を考慮した輸送計画を作成するシステム
- ・運転者・輸送車両・出発地・輸送先・配送ルートの最適な組み合わせを示す輸送計画を作成する

### ■ 特徴

- ・「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(厚生労働省)に準拠
- ・リアルタイムで輸送計画の更新を行う
- ・ドライバーごとに労務情報を更新し、翌日以降の輸送計画に反映

## 社会課題・環境課題への取組み

- ・配車業務の自動化による2024年問題への対応
- ・配車効率向上による減車効果でCO<sub>2</sub>排出削減

## 第54回 全国トラックドライバー・コンテスト (2022年10月)

当社Grドライバーが  
「4トン部門」「トレーラ部門」で優勝



「4トン部門」優勝  
松浦選手

「トレーラ部門」優勝  
真浦選手

## 第37回 全国フォークリフト運転競技大会 (2022年10月)

当社Grフォークリフトオペレーターが  
「女性の部」「一般の部」でダブル優勝(2年連続)



「女性の部」優勝  
氏家選手

「一般の部」優勝  
野口選手



# 【補足資料】

（ 財政状態、キャッシュ・フローの状況、  
主要財務指標、営業費用 他 ）

(単位：億円)

項目	2021年度	2022年度	
	通 期	第2四半期	増減額
(資産の部)			
流動資産	2,495	<b>2,404</b>	▲91
非流動資産	5,424	<b>5,611</b>	+187
資産の部合計	7,919	<b>8,015</b>	+97
(負債の部)			
流動負債	1,731	<b>1,703</b>	▲28
非流動負債	4,405	<b>4,309</b>	▲96
負債の部合計	6,137	<b>6,012</b>	▲125
(資本の部)			
親会社株主持分	1,702	<b>1,914</b>	+213
非支配持分	80	<b>89</b>	+8
資本の部合計	1,782	<b>2,003</b>	+221
負債・資本の部合計	7,919	<b>8,015</b>	+97



(単位：億円)

項目	2021年度	2022年度	
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	351	<b>365</b>	+14
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 87	<b>▲ 169</b>	▲ 82
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 298	<b>▲ 410</b>	▲ 112
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	<b>17</b>	+15
現金及び現金同等物の増減	▲ 32	<b>▲ 197</b>	▲ 165
現金及び現金同等物の期首残高	1,048	<b>949</b>	▲ 99
現金及び現金同等物の期末残高	1,016	<b>752</b>	▲ 264

## 主要財務指標等

項目		2021年度 通期		2022年度 第2四半期	
親会社株主持分 (○は親会社株主持分比率(%))	(億円)	21.5	1,702	23.9	1,914
1株当たり親会社株主持分	(円)		2,033.37		2,287.44
基本的1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益 (EPS)	(円)		161.47		180.26
親会社株主持分当期利益率 (ROE)	(%)		8.3		16.7※
総資産利益率 (ROA)	(%)		1.7		3.8※
株価純資産倍率 (PBR)	(倍)		3.30		3.79

※ 年換算

## 主要営業費用

(単位：億円、( )内は構成比(%))

項目	2021年度		2022年度			
	第2四半期累計		第2四半期累計		前年同期	
					比率	増減
外注費	(51.3)	1,848.8	(52.4)	2,158.6	117%	309.8
人件費	(22.9)	825.5	(21.5)	887.0	107%	61.5
賃借料	(2.9)	103.4	(2.7)	109.4	106%	6.0
償却費	(7.0)	250.4	(6.7)	276.8	111%	26.4



## 設備投資

(単位：億円)

項目	2021年度		2022年度
	第2四半期累計	通 期	第2四半期累計
自家投資額 <sup>※</sup>	90.3	223.8	<b>151.0</b>

※固定資産計上ベース

## (参考) 人員<sup>※1</sup>

(単位：人)

項目	2021年度		2022年度
	第2四半期末	通 期	第2四半期末
社員	22,749	22,918	<b>23,619</b>
パート・派遣社員等 <sup>※2</sup>	21,843	22,763	<b>22,113</b>
計	44,592	45,681	<b>45,732</b>

※1.持分法適用関連会社人員を除く ※2.シニア社員を含む





# 2022年度第2四半期 決算概要 (業態別)

## 参考資料

## 業態別実績 (概算値)

(単位：億円)

	2021年度 第2四半期累計			2022年度 第2四半期累計		
	売上収益	調整後 営業利益	調整後 営業利益率	売上収益	調整後 営業利益	調整後 営業利益率
国内	1,830	115.3	6.3% (6.3%)	1,833	107.6	5.9% (5.9%)
海外	447	25.2	5.6% (6.1%)	617	47.4	7.7% (8.0%)
<b>3PL</b>	<b>2,277</b>	<b>140.5</b>	<b>6.2% (6.3%)</b>	<b>2,450</b>	<b>155.0</b>	<b>6.3% (6.4%)</b>
国内	209	6.2	3.0% (4.0%)	265	12.9	4.9% (5.7%)
海外	549	23.7	4.3% (4.5%)	710	43.8	6.2% (6.3%)
<b>フォワーディング</b>	<b>758</b>	<b>29.9</b>	<b>3.9% (4.4%)</b>	<b>976</b>	<b>56.7</b>	<b>5.8% (6.2%)</b>
国内	261	5.9	2.3% (3.9%)	271	5.8	2.1% (3.7%)
海外	237	4.9	2.1% (2.2%)	355	13.6	3.8% (3.9%)
<b>オート</b>	<b>498</b>	<b>10.8</b>	<b>2.2% (3.1%)</b>	<b>626</b>	<b>19.4</b>	<b>3.1% (3.8%)</b>
その他サービス	67	8.0	11.8% (11.8%)	69	8.0	11.5% (11.5%)
<b>合計</b>	<b>3,601</b>	<b>189.1</b>	<b>5.3%</b>	<b>4,120</b>	<b>239.1</b>	<b>5.8%</b>

※ ( ) 内は顧客関連資産償却費を除く



2022年10月27日

# 2022年度（2023年3月期） 第2四半期 決算説明資料

 株式会社 日立物流

HITACHI  
Inspire the Next



物流は新領域へ

**LOGISTEED**